

職場・地域ひろがりつうしん

●しらこぼと笛が BRUTUS に載った



マガジンハウスが月2回発行するライフスタイル情報誌 BRUTUS の12月1日号巻末にある「みやげもん」ページに、しらこぼと笛が登場！原作者のひな源・山崎昭二さんと並んでNPO 法人障害者の職場参加をすすめる会の名と電話番号、絵付け風景も。一躍全国ブランドに？！

●107の会(新障害者計画をすすめる会)粘り強く



当会や聴覚障害者協会、わらじの会他、越谷市の障害者団体関係者や家族等が障がい者計画や地域福祉計画に当事者の生活や労働の実態や思いを反映させるために集まって語り合っているのが107の会。写真は11月24日の話し合い。

●よ〜いどん！市民事業寄付制度に応募



生活クラブ生協越谷ブロック版「よ〜いどん！市民事業寄付制度」に今年も「すいごごトーク総集編・年誌作成費用10万円で応募中。12月25日の締め切りまでに組合員100名以上から1口500円以上の寄付申し込みをいただけないと、集まったぶんもいただけません。写真は三郷市文化会館内のレストラン「あおいそら」。ご協力をいただけるとのこと。ありがとうございます。

●延べ188名で秋の花壇整備共同作業



当会が公益財団法人埼玉県公園緑地協会から受託し、越谷市内の障害者施設等と共同で行っている県営しらこぼと公園の花壇整備作業は、春に向けてパンジー、ビオラの花苗移植作業を完了。12日間で延べ188名が参加。越谷流の特徴は就労系(A、B、移行)も介護系も一緒に参加していることです。

●ユニークな就労移行支援を展開中



せんげん台の就労移行支援「世一緒」は、野菜等の販売を常時行っているほか、火曜は越谷市役所脇のウッドデッキで出張販売、第4水曜は「すいごごカフェ・ゲストトーク」(写真)を開催。街の空気を吸いながら働く準備をするのが特色。その中から職場実習に出てゆき、就労して出てゆく人がこのところあいついでいるため、新規利用者大募集中です。048-971-8038 へどうぞ！